

良い未来へと進むために

片桐英数塾通信

全統模試実施校
坂本教室 OFFICE
TEL 24-1337
FAX 82-6185
天神教室
TEL 23-1899
E-mail
info@katagirijuku.com

Heaven helps those who help themselves.

天は自ら助くるものを助く

「今年もまた桜咲く四月がやってきました。時期が多少ずれることはあっても、桜はいつも同じように、綺麗にも可愛らしくも、儚くも咲いてくれます。時が経つとも相も変わらずに。ただ、咲く花は変わらずに美しいのですが、さて、今年はどうな風に見えるのやら。美しいものを見て、その見え方はその時その時で変わるものだと思いますので、ふとそんなことを考えてしまいます。ただ、私自身、そこまで繊細な人間でもありませんので、桜を見てやっぱりいつも通りで綺麗だな、ということになると思います。」

それにしても、新型コロナウイルス感染症がここまで根強く影響するとは思ってもみませんでした。去年の十一月ごろ、「スーパーコンピュータ」が来年の一月の終わりに、次の波が来ると予想しているみたいだよ」と知り合いに言われた時、「またまた冗談を」と笑ってしまいました。当時、新型コロナウイルス感染症は完全に収まっていたから。しかし、一月に入り、ちよつと陽性者数も増え始め、嫌な予感がし始めた頃には一気に陽性者の数は爆増してしまいました。「さすがはスーパーコンピュータだ」と言いたいところですが、関心ばかりもしてはいられず、観音寺市・三豊市でも感染者数が増え始めましたので、

一月二十日頃、当塾も独自に警戒レベルを上げ、極力密にならないような運営に切り替えさせていたできました。二週間も我慢すれば収まるだろうと高をくくって……。しかし、この片桐英数塾通信の原稿を書いている今が三月半ばになろうとしている時なのですが、どうにも新型コロナウイルスは収まりそうにありません。ただ、独自にやっておりますが、これはこれで長所もあるようで、今後とも続けてほしいとの要望もあるくらいで、みなさんに我慢してもらっているわけではなく、そうなので、その点には胸を撫で下ろしております。話は変わるのですが、最近テレビやインターネットを見てみると、「技術大国でなくなった日本」「先行きの見えない国」などの、昔では考えもしなかったマイナスの言葉で表現されることが増えているように思います。私が中学生や高校生だった頃、この国を形容する言葉は、「世界第二位の経済大国」とか、「技術大国」というようなプラスの言葉が多かったのですが、なぜこうなったかの原因は、内側というよりも外側にあるように私は考えています。為替レートが切り替えられた一九八五年のプラザ合意に遡り、そこから国内はバブル経済となり、そのバブル経済も数年で崩壊し、「失われた二十年」と

呼ばれる不況が始まり、安い賃金を求めて国内企業が国外に生産拠点を移し始め、技術が外に出てしまい、教育まで採算という見方をされ始め、基礎研究まで採算ベースに乗せられて……。私だけではないと思います。が、「そりゃ、技術力は落ちますよ」と考えている人はいると思います。西暦も二〇〇〇年を数年過ぎた頃、当時私はとある企業の営業をしておりまして、当時担当していた製造業を営む企業を訪問した時のことです。その会社はその数年より、製造コストを抑えるために、製造の一部を賃金の安い海外に移転していました。「こんにち」と私がその会社の玄関を入っていくと、普段は笑顔満面の明るい社長が厳しい顔で何かを睨んでいらつしやる。聞かさないのか？と思ひ、もう一度「こんにち」と声をかけると、今度は聞こえたよう程度で、こちらを向き、お愛想程度の笑顔を見せてくれたものの、また厳しい顔に戻り「片桐か。ちよつとこつち来て見てくれ」とおっしゃる。何かな？と思ひながら

近づくと、机の上に同じ二つの製品が置かれてある。全く同じ製品が二つ。「同じ製品じゃないですか。二つともよくできてますね」と、私が言う。「そうや。同じ製品や。どっちもおつしやる。それならそれで良いのではないですか？」という、実はそれが問題なのだと。「これまで、当社では国内で作るものと海外で作るものをわけてきた。しかし、試しに、これまで国内で作ってきた比較的技术を要するものを海外で作らせてみた。たしかに初めのうちは出来がいいとは言えなかったが、あつという間に国内で作るものとそんな色のないものを作るようになった。そして、机の上に置かれた二つの製品を手に取りながら「これはなあ、さつき海外から届いたのだが、一つが国内で作ったもの。もう一つが海外で作ったもの。二つともよくできていて、わしでもどっちで作ったものか見分けがつかん」と。「わしら、技術をどこん外に出して、実は大変なことをしてるのではないか。海外の技術をもつにつける力は想像以上のものである。今、ハイテク分野では日本のマネはできないと言っているが、ハイテク分

野ですら追いつかれかねんぞ」。その社長の言葉は当時の私には冗談に聞こえてしまったので、笑いながら「それはいいと思いますが」と答えてしまったのですが、今、この会話を振り返ると、しみじみと考えてしまいます。これまでのことを振り返ると、国外の要因により、私たちの生活が変わってしまふことがよくありまして、ただでさえ、そうなので、す。しかし、さらに理解に苦しむ戦争まで外国で起きてしまひました。割と遠くで起きていることは、対岸の火事のように思えてしまふのですが、これまでの歴史からいって、少なからず私たちの直接影響してくるはずで、おそろしく、さらに大変な時代になるのだろ

うと思います。そんな大変な時代に最も必要なものは何かと考えた場合、それは間違いなく「教育」だと思ひます。学歴ではなく「学ぶ力」という意味での教育です。これから高校に入学する人は特に頭に入れているように思ひたいのですが、今から始まる三年間を無駄にせず「学ぶこと」に時間、努力、そして情熱を費やしてもらいたいと思ひます。そして、「学ぶこと」で自らを磨いてほしいと思ひます。ちよつと重い書き方になるのですが、これからの大変な時代を生き抜くには、高校という貴重な三年間を一時も無駄にすることはないと思ひます。

Heaven helps those who help themselves. (天は自ら助くるものを助く。)これはことわざなのですが、私の拙い人生の経験からも、この言葉は世の中の真理だと断言できます。自分を何とかしようと思ひ、自分自身で必ずついていく。天は頑張っていれば助けてくれます。自分に対して誠実に向き合うことが、良い未来に繋がると信じています。

ONLINE SPEAKING AND LISTENING TRAINING オンライン英語レッスン

英語は「話す」ために学習するもの。オンライン英語で外国人の先生と学習した英語を使って、1対1のコミュニケーションを楽しみましょう。教科書準拠のテキストで学校の進度に合わせ、スピーキング、リスニングのレッスンができる他、英検5級から準1級までの英検対策、面接対策ができます。受講ご希望の方は、お気軽にご相談ください。受講料1回1,650円(税込)

楽しむために英語を学ぼう！



受講生の声

- ・自分のしゃべった英語が外国人の先生にちゃんと通じたのがとてもうれしかった。(中3 T.Tさん)
- ・最後のフリートークが毎回楽しみです。(小6 M.Kさん)
- ・先生がとてもやさしくて、沢山ほめてくれて英語が好きになりました。(中3 R.Oさん)
- ・授業が分かりやすく、発音を確認しながらするのが楽しかった(中3 A.Sさん)
- ・間違った発音をしたところはすぐ直してくれて分かりやすい。(中1 Y.Hさん)

片桐英数塾からのお知らせ

天神教室・坂本教室の4月のお休みは、
4月3日(日)、10日(日)、17日(日)、24日(日)

塾生の皆さんでLINE登録がまだの方は、こちらのQRコードを読み取り、名前を送信してください。映像授業の予約、変更や面談などの予約、欠席のご連絡などLINEでいつでも受付しています。ご協力よろしくお願いいたします。

